

2023年7月21日
商工中金

環境配慮型コンクリート製品の供給等を通じ省資源化に取り組む 株式会社會澤高圧コンクリート様をポジティブ・インパクト・ファイナンス にてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（札幌支店）は、會澤高圧コンクリート株式会社様（本社：北海道苫小牧市、代表者：會澤 祥弘様）に対し、サステナブル経営に必要な資金 3 億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、1935 年創業の総合コンクリートメーカーで、生コン製品、コンクリート部材の製造等を手掛けています。バイオテクノロジーや AI 等の最新のテクノロジーを掛け合わせた取組みによって、伝統的な素材産業からの変革を図っています。

今回同社は、生産拠点の新設による地域雇用の創出や環境配慮型製品の供給による省資源化の取組み等を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

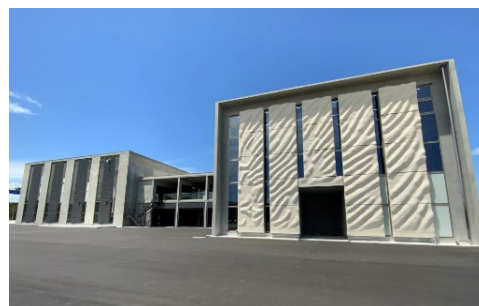
（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【會澤高圧コンクリート株式会社様の概要】

所在地	北海道苫小牧市若草町 3 丁目 1 番 4
代表者	會澤 祥弘 様
業種	コンクリート製品製造
資本金	6,390 万円
従業員数	611 名（2023 年 4 月時点）
設立	1963 年 10 月



【福島 RDMセンター】

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

